

今月の

5冊



続 終末期の苦痛がなくなる時、何が選択できるのか？ 苦痛緩和のための鎮静〔セデーション〕

森田達也＝著

発行：医学書院

定価：3410円（本体3100円＋税10%）

終末期に緩和する手段のない苦痛への選択肢となる鎮静。世界では鎮静の位置づけが見直されつつあり、精神的苦痛への鎮静、苦痛を予防する手段としての鎮静の実践が報告され、さらに安楽死の代替手段として国際的に議論されている。鎮静は苦痛緩和の最後の手段のまなのか、守備範囲が拡張されるのか、さらに1歩深い議論をしたい人のための書。

ナイチンゲールのマネジメント考 組織管理者としての責任

井部俊子、伊藤収、和住淑子、他＝著

発行：日本看護協会出版会

定価：1980円（本体1800円＋税10%）



ハーレイ街病院の再建、クリミア戦争での活躍など、看護管理者として短期間でめざましい成果を上げたナイチンゲール。『看護覚え書き』等の作品より、ナイチンゲールの看護管理の真髄、陸軍病院、慈善病院における組織管理論、病院経営の視点からの経営論などを読み解き、現代の看護管理者がそれらをどう活かせるかを考察する。

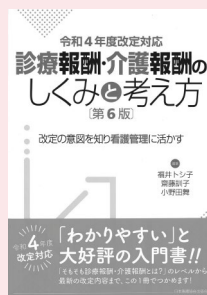
令和4年度改定対応

診療報酬・介護報酬のしくみと考え方〔第6版〕 改定の意図を知り看護管理に活かす

福井トシ子、齋藤訓子、小野田舞＝編

発行：日本看護協会出版会

定価：3520円（本体3200円＋税10%）



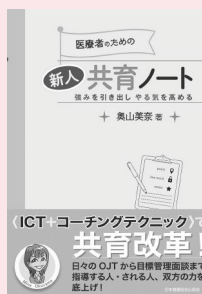
診療報酬、介護報酬についての入門書。診療報酬の基本をはじめ報酬改定の意図、個々の報酬の意味を解き明かす。今版は、労働環境の整備と働き方改革、新型コロナウイルス感染症への対応の項目を充実させ、不妊治療の保険適用に関する項目も追加した。看護職員の処遇改善に関する報酬の解説は管理者必読だ。

医療者のための新人共育ノート 強みを引き出しやる気を高める

奥山美奈＝著

発行：日本看護協会出版会

定価：2640円（本体2400円＋税10%）



全国で活躍する看護職出身の教育コンサルタントによる新人教育の指南書。感染症の拡大による実習不足で、専門職者として必要な力を十分鍛えられないまま現場に立つ新人たち。彼女たちのやる気を高めるため、どのように指導すればよいかを具体的に伝授する。教育する人も共にレベルアップできる1冊。

介護の現場で使える！ 口のトラブル解決BOOK

誤嚥性肺炎を防ぐための摂食・嚥下障害ケアと嚥下食

日本訪問歯科協会＝監修

発行：現代書林

定価：1430円（本体1300円＋税10%）



口内を清潔にし、口腔機能を維持・向上させることは、他の病気の誘発を抑えることにつながると注目されている。本書では、飲み込む力を鍛える体操、口や舌のトレーニング法など、介護現場ですぐに実践できる方法をイラストとともに紹介する。さらに、嚥下食を作るときのポイントや食事介助の注意点もまとめた。